

第3回懇談会における委員からの主な質問・意見等（抜粋）

1 緊急時対応組織体制について

質問・意見等	回答
<p>福島第一原子力発電所事故の時には、本店と現場との意見の違いがかなりクローズアップされたが、発電所側の権限と本店の権限は、現在は明確にして混乱が生じないような形になっているのか。</p>	<p>事故対応については、発電所の災害対策本部が指揮をとるということになっており、本店からの指示によって事故に対応するという事はない体制としている。</p>

2 重大事故対策に係る訓練への対応について

質問・意見等	回答
<p>事故対応をする際、プラントが動いている時を経験しているか、していないかということは大きな要素かと思う。</p> <p>どの組織でも、世代交代や人事異動があり、実際に運転している時に現場にいた方が、徐々に少なくなることは仕方ないと思うが、これを補うための訓練など、工夫していることはあるか。</p>	<p>世代交代や人事異動による経験不足は、我々も危惧しているところである。</p> <p>運転員については、精緻な運転シミュレーターでの訓練により補完できると考えている。</p> <p>本部や現場の要員については、実際の経験ができないため、基本的には訓練の積み重ねや他社に派遣して経験を積ませるなどの取り組みを行っているところである。</p>

3 地域防災（住民避難行動等）への原電の取組について

質問・意見等	回答
<p>地域住民としては、原子力というものに対して漠然とした不安感が根強くあると思う。</p> <p>会社の中の訓練だけではなく、積極的なアピールもあっていいのかと思う。</p>	<p>委員からの御意見を踏まえ、様々な宣伝を行うことを含めて検討し、顔が見える企業としてしっかり住民の皆様に覚えていただくことを考えているところである。</p>

質問・意見等	回答
<p>東海原発で事故が起きた場合、風向きによって放射能の拡散方向が変わると思うが、方角で説明するのではなく、日立方面あるいは水戸方面に吹いているというような、具体的な例を挙げて説明していただけないか。</p>	<p>国等と連携をとりながら、住民の皆様の視点に立った、分かりやすい形の情報提供に努めてまいりたいと考えている。</p>